

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

志誠会

草賀 章吉



環境資源ギャラリーの新施設 建設方針と地元説明は

Q 「廃棄物処理施設整備等基本構想」では、産業廃棄物の処理も併せた施設となる公民連携方式の案を優先的に検討されているが、地元説明内容と住民意見はどのようなか伺う。

今後も地元へ説明をしていく

A 令和3年1月15、16日に満水区へ「廃棄物処理施設整備等基本構想に関する説明会」を開催し、基本構想策定の経緯と検討結果を報告しました。今後、第一優先方式である公民連携方式について、実現の可能性があると判断されれば、改めて地元の皆様へ説明するとともに、広く情報発信したいと考えています。

捕獲有害鳥獣の処分施設の 市内設置方針は

Q 有害鳥獣の捕獲後の処分には猟友会の皆さんが大変苦慮している。処分方法については、化学的に水とガスに分解し、自然に還す減容化施設もあるが、掛川市における研究状況を伺う。



藤枝市有害鳥獣減容化施設

藤枝市を参考に研究・検討を していく

A 今年度、藤枝市に有害鳥獣減容化施設が設置されたこととの情報は得ていますが、これまで焼却処理で問題が無かったため、研究、検討は行っていませんでした。今後、藤枝市に設置された施設やその他の処理方法などを参考に、研究・検討をしていきたいと考えています。

【その他の質問事項】

・市長の政治姿勢について

横須賀高等学校の存続を求める意見書を提出

掛川市議会では、令和3年12月23日に以下の意見書の提出について全会一致で可決しました。

横須賀高等学校の存続を求める意見書 (要旨)

静岡県及び同教育委員会においては、コロナ禍を経て、第3次県立高等学校再編計画発表時と社会情勢の変化を鑑み、存続を願う地元の意を汲んで、再編計画の一部を修正し、横須賀高等学校を存続するよう強く要望する。



横須賀高等学校